

## 2025年度 ニチキッズイオンモールかほく保育園 自己評価総括表

地域社会における保育施設として、その運営や保育内容について、自らの保育実践を振り返り、自己評価を行いましたので、その結果を以下の通り公表いたします。

また、本自己評価の結果を踏まえ、今後も更なる専門性の向上や保育実践の改善に努め、より一層質の高い保育の実践を目指してまいります。

評価方法		
保育士等（全職員）の自己評価	評価期間	2026年1月9日（金）～1月30日（金）
	実施方法	全職員に自己評価について趣旨を説明し自己評価を実施した。
保育施設の評価	評価日	2026年2月25日（水）
	実施方法	話し合いにより職場全体で共有し、保育施設の課題を明確化し、改善策を検討した。

項目ごとの評価	
保育理念	「おもいっきり遊ぶ おもいっきり学ぶ」の理念に基づき、子ども一人ひとりの気持ちに寄り添いながら多様な経験を取り入れた保育を実践し、職員間で共通理解を深め、目標を共有しながら園づくりに努めた。
子どもの発達援助	子ども一人ひとりの発達や思いに寄り添い、柔軟な関わりを心がけながら安心して過ごせるよう努めた。今後も子どもの姿を丁寧に受け止め、発達に応じた関わりや環境の工夫を重ねていきたい。
保護者に対する支援	送迎時の対話やコドモンを通して子どもの成長や園での様子を具体的に伝え合い、保護者とともに見守る関係づくりを大切に。行事を通して交流も深めることができ、今後はてのりの動画の内容を充実させ、子どもの姿がより伝わるよう工夫していきたい。
保育を支える組織的基盤	職員間の連携や情報共有を大切に、研修で学んだ内容を保育に活かしながら、保育の質の向上に取り組むことができた。今後も学びを実践につなげ、より良い保育を目指していきたい。

総評
「おもいっきり遊び おもいっきり学ぶ」の理念に基づき、子ども一人ひとりの発達や思いに寄り添いながら多様な経験を取り入れた保育を実践し、職員間で共通理解を深めながら園づくりに努めた。また、送迎時の対話やコドモン、行事を通して保護者との信頼関係を深め、研修での学びを保育に活かしながら保育の質の向上に取り組むことができた。次年度も子どもの姿を丁寧に受け止め、保護者との関係づくりや情報発信の充実を図るとともに、学びを実践につなげながら、より良い保育を目指していきたい。